

梅鶯仏教壮年会報

第97号
2012年
6月24日

梅鶯仏壯協賛

法輪寺

親鸞聖人七百五十回

大遠忌法要

◎期日 十月六日(土)

法要

午後二時

於 法輪寺

コンサート

午後三時半

戸賀野会館



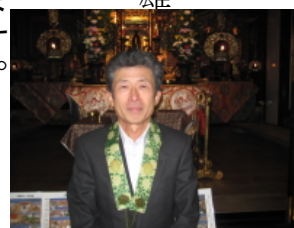
ご本山での56日間におよぶ大遠忌法要が無事に終了し、そのご勝縁の慶びを引継ぎ、法輪寺でも法要をお勤めすることとなり、今般、その法要に梅鶯仏壯が協賛し、共にお勤めすることが決定しました。

法要では、記念イベントとしてシンガーソングライターとして活躍中の「歌う尼さん」やなせなさんを迎えコンサートを開催します。



仏壯10周年に 思いをよせて

副会長 北村幸雄



仏壯10周年とお聞きし、仏壯に行き出した最初の頃を思い出します。

当時は仏事のことはほとんど両親まかせで、お寺へお参りするのには子供の頃の日曜学校以来ではなかったでしょう。

仏壯に入ってまづびっくりしたのは、自分の正信偈が、皆さんとんでもなくずれているということでした。

音痴な自分で気づくのですから相当なものです。そういえば、日曜学校の頃、他の人からそつと「もう少し小さい声で歌えば」と言われたのを思い出しました。

あまりのひどさに、仏壯の本山研修旅行のおり、聞法会館で正信偈の入ったCDを買い求めたようなことです。

しばらく埃をかぶっておりましたが、父の死をきっかけとしてそのCDを取り出し、お勤めをしています

と、いままでの仏壯での積み重ねが予想以上に大きく、なんとかなっていくのを感じていました。

先日父の命日に正信偈をあげていましたら、家内から「ましになつたねっ!」とお褒め(?)の言葉をもらいました。仏壯10年での成長の証です。

ご住職はじめ坊守様にも、この10年間お世話になり本当にありがとうございます。

これからもしもお願いいたします。

いろいろと学ばせていただいた事が、遅いペースで申し訳ありませんが、自分の中に少しずつたまり出しているのを実感するこの頃です。

また、仏壯の皆様には、お会いできる日が楽しみとなります。今後とも普段着のお付き合いをよろしくお願い致します。

合掌

七月例会

期日 7月29日(日)

時刻 5時から

題材法話

私は、2015年度に滋賀県瀬田キャンパスで「農学部」を開設することが決定しました。

西本願寺を設立母体とする「農学部」を目指すことになりました。

その農学部設置を検討するに当たり、様々な意見が交わされましたが、中でも本学ならではの議論として、は「仏教を基盤とする龍谷大学が、動物植物を食べ物として研究することが、許されるのか？」「病害虫の駆除も研究対象となるのか？」「殺生戒との関係はどう捉えるのか？」など

この問題は本学の根幹に関わる問題であり、改めて大学としての見解を示し、建学の精神の理解を深めるべきである

と考えるべきである。そのような学長見解が示されました。



「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について



「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について



「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について

「建学の精神」と「いのち」との関係について



2012年3月